

がんの緩和ケアに関わるリハビリテーション専門職研修会

★目的：国民の2人に1人が、がん罹患するといわれる時代への国策の一環として、2010年にがん患者リハビリテーション料が新設された。周術期を中心とした支援の充実は図られるようになってきた一方で、緩和ケア病棟においては包括医療により、リハビリテーション料の出来高算定が困難な状況もある。また、在宅医療における緩和ケアの対応も増加してきている。本研修会は、がん医療に関わる療法士の臨床実践の底上げを図り、特に緩和ケアの対象者への支援の充実を図る目的で開催する。

★開催日：2019年2月9日（土）～10日（日）
（9日 10：00～17：30、10日 9：00～15：40）

★会場：TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター ホール 3A
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-ichigaya/access/>
・JR 総武線 市ヶ谷駅 徒歩 2分
・東京メトロ南北線 市ヶ谷駅 7番出口 徒歩 1分
・東京メトロ有楽町線 市ヶ谷駅 7番出口 徒歩 1分
・都営新宿線 市ヶ谷駅 4番出口 徒歩 2分

★参加費：10,000円（事前振込）
※申込み専用フォームで登録後、受講の許可が確定しましたら振込先を記載したメールを配信いたします

★定員：定員 180名 先着順で定員になり次第締め切り

★申込み方法：下記 URL または QR コードより専用フォームでお申込みください。
<https://goo.gl/forms/Hn3nUWJTjaCqdYiC3>



★生涯教育単位（詳細は各団体へお問い合わせください）

- 日本理学療法士協会：生涯習得ポイント取得対象（協会主催研修 20ポイント）
 - ・新人教育プログラム：c-3 内部障害の理学療法
 - ・神経理学療法専門分野：神経筋障害領域、脊髄障害領域
 - ・運動器理学療法専門分野：運動器領域
 - ・内部障害理学療法専門分野：呼吸領域
 - ・生活環境支援理学療法専門分野：地域理学療法、介護予防
- 日本作業療法士協会：生涯教育基礎ポイント取得対象（4ポイント）
- 日本言語聴覚士協会：生涯学習プログラムポイント取得対象

★研修会の内容に関する問合せ先：高島 千敬（たかしまかずのり）
一般社団法人日本作業療法士協会 理事
E-mail：takashima@ams.odn.ne.jp
（@は小文字にして送信ください）

★プログラム（講師）

一日目（2月9日[土]）

| | プログラム | 講 師 |
|-------------------|---------------------------------------|-----------------------------|
| 10:00~12:00（120分） | ・がんと緩和ケア概論 ・緩和ケア対象者に対するリハビリテーション概論 | 宮田 知恵子 先生 （東京医療センター） |
| 昼休み（50分） | | |
| 12:50~14:20（90分） | 身体機能が低下した対象者へのリハビリテーション | 峯岸 忍 先生 （筑波メディカルセンター病院） |
| 休 憩（10分） | | |
| 14:30~16:00（90分） | 活動と参加への制限が出現した対象者へのリハビリテーション | 藤井 美希 先生 （国立がん研究センター東病院） |
| 休 憩（10分） | | |
| 16:10~17:10（60分） | 摂食嚥下障害、コミュニケーション障害をもつ対象者へのアプローチ | 飯野 由恵 先生 （国立がん研究センター東病院） |
| 17:10~17:30（20分） | まとめ、事務連絡 | |

二日目（2月10日[日]）

| | | |
|-------------------|-----------------------------|---|
| 9:00~10:00（60分） | がんをもつ緩和ケア対象者の退院支援（看護師の立場から） | 松田 いずみ 先生 （国立がん研究センター東病院） |
| 休 憩（10分） | | |
| 10:10~11:40（90分） | 気持ちのつらさとコミュニケーション技能 | 岡村 仁 先生（広島大学） |
| 昼休み（50分） | | |
| 12:30~13:30（60分） | 訪問、在宅支援 | 佐治 暢 先生 （東大宮訪問看護ステーション） |
| 休 憩（10分） | | |
| 13:40~15:40（120分） | 事例検討（フォロー含む） | 峯岸 忍 先生：理学療法士 藤井 美希 先生：作業療法士 飯野 由恵 先生：言語聴覚士 |
| 15:40 | 閉会の挨拶 | |